

定員 150 名

事前申込が必要です。

# てんかんの仕組みと コントロールへの取り組み

日時

平成 31 年 2 月 2 日 (土)

開会 : 13 時 30 分

講演 1 13 時 35 分 「一つのとんかん、一つの発作から」

愛知県心身障害者コロニー中央病院

小児神経科 小川 千香子

講演 2 14 時 15 分 「ハツカネズミを使った

てんかんの仕組みの研究」

愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所

周生期学部 浅井 真人

講演 3 15 時 10 分 「てんかんって何？

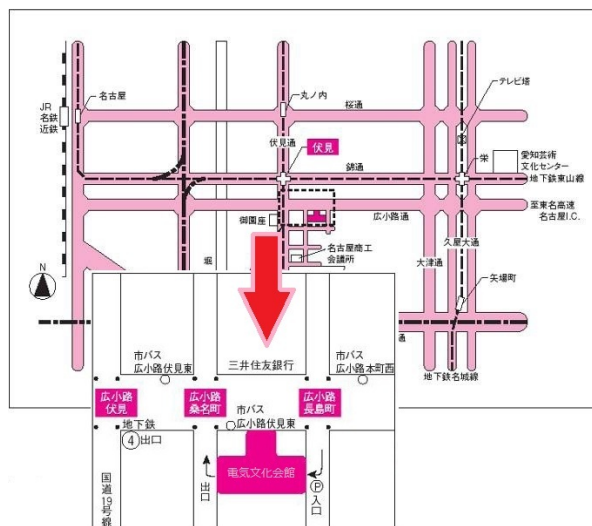
発作への対応から最新トピックスまで」

名古屋大学医学部

障害児(者)医療学講座 夏目 淳

全体討論 16 時 00 分

閉会 : 16 時 30 分



会場

電気文化会館 イベントホール

住所 : 名古屋市中区栄 2-2-5

電話 : (052) 204-1133

交通 : 地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見」駅 4 番出口より徒歩 2 分

主催 : 愛知県心身障害者コロニー (中央病院・発達障害研究所)

# 平成30年度 愛知県心身障害者コロニー県民講座

## 【テーマ】 てんかんの仕組みとコントロールへの取り組み

### 講演 1. 「一つのとんかん、一つの発作から」

小川 千香子：愛知県心身障害者コロニー中央病院 小児神経科

てんかんがある方は多くの場合が長期的な医療との関わりが必要となります。てんかんの治療には発作を良くすることだけでなく、日々の生活や将来への影響などたくさんの配慮すべき事柄があります。複雑で難解に見えるてんかん診療ですが、私がこれまで経験したてんかんの診療を幾つか例にとり、一つ一つを紐解きながらてんかんの診療で大切なこと、治療の選択の裏にある治療者の意図をお伝えしたいと思います。

### 講演 2. 「ハツカネズミを使ったてんかんの仕組みの研究」

浅井 真人：愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所 周生期学部

てんかんは全身あるいは体の一部が短い時間勝手に動く発作であり「ひきつけ」とも呼びます。四千年前はじめててんかんがメソポタミアの粘土板に記録されて四千年が経ちますがまだ「てんかんの仕組み」は分かっていません。研究所ではてんかん発作をたくさんおこす特殊なハツカネズミ（マウス）を使って「てんかんの仕組み」の研究をしています。この講義ではその一部を紹介します。

### 講演 3. 「てんかんって何？ 発作への対応から最新トピックスまで」

夏目 淳：名古屋大学医学部障害児(者)医療学講座

てんかんはまれな病気ではなく、100人から200人に1人みられると言われます。そして、てんかんと診断される患者さんの中にも薬が良く効く方から、てんかん発作が治りにくい患者さん、様々な合併症が起きる患者さんまで様々です。すべての患者さんで正しい診断、適切な治療が行われることが望まれます。本講演ではてんかん発作が起きたときの対応など身近な内容から、検査、治療などの最新トピックスまで幅広くお話しします。

#### ● 申込方法

往復はがき(返信先住所の記入をお願い致します、返信用裏面は無記入でお願いします。)

FAX(返信先FAX番号を明記)

住所、氏名、電話番号(FAX申込の場合はFAX番号)、参加人数を記入の上、お申込ください。

#### ● 申込先

〒480-0392 春日井市神屋町713-8

愛知県心身障害者コロニー 発達障害研究所(研究企画調整科)

TEL 0568-88-0811(内線3503) FAX 0568-88-0829

#### ● 定員 150名

(応募多数の場合は先着順にて締め切らせていただきます。)

#### ● 申込期限 平成31年1月11日(金) 消印有効